

平成21年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	5. 農林水産業費	事業名	6. 農業振興	
項	1. 農業費	細事業名		
目	3. 農業振興費	担当課・係	農政課	(執行課: 農政課)

予算分析	臨時経費	継続事業	単独事業								(単位: 千円)	
	(歳入)	(歳出)	財源内訳									一般財源
要求額	0	3,965	要 求									3,965
決定額			決 定									

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施 策	創造性と活力にみちたまちづくり / 農業の活性化と農村環境の保全されたまちづくり / 稲作病害虫の防除を支援し、米						
	【農業空中散布の支援に関する業務】	施策体系コード	04-01-01-30-60			事業番号	127-1		
	病害虫の蔓延を防ぎ、高品質米の安定的な生産を図るため、ラジコンヘリコプターによる薬剤散布防除事業に対し補助を行う。	総事業費	21,322千円			事業期間	平成18年度～平成22年度		
	【地場産業の消費拡大に関する業務】	年度別事業費	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度		
	市内のイベント等を利用して、安全・安心な地場農産物のPR活動を行う。		4,406	4,492	4,492	3,966	3,966		
		(事業実施に関する根拠法令) 佐倉市植物防疫事業補助金交付要領							

< 事業に関する説明 >

(事業の説明) 市内全域において実施する広域水稻害虫防除に対して補助金の交付を行う。	(事業の目的) 広域水稻病害虫防除を市内全域において実施し、農作業の省力化、高品質米の安定供給と農業経営の安定化に努める。 地域農業の担い手である認定農業者等の育成や地場農産物の消費拡大を推進し、農業の活性化を図る。	(事業の効果) 事業実施により、高品質米の安定生産及び農作業の合理化が図られるとともに農地の有効利用と地場農産物の消費拡大が図れる。
(事業実施上の問題点) 効率的かつ適正な病害虫防除の推進とともに、危被害対策を万全に期する必要がある。	(前年度からの見直し点) 米価の下落と燃料費の高騰により厳しい農家の現状から、現在無人ヘリコプターのチャーター料と薬剤費の30%以内の補助予算を昨年度同様に見込み農家等の負担を軽減する。平成21年度は、約21%の補助割合となる見込み。 また、農業の担い手の減少等による農業に関する諸問題の解消策と地場農産物等を情報発信することにより、消費拡大に結び付けるための施策等を実施する。	(見積についての特記事項)